

### 社員・地域・顧客に向けたおもてなしの実践企業を表彰する 「三重のおもてなし経営企業選」を受賞

専用工作機械メーカーである株式会社光機械製作所（本社：三重県津市、代表取締役社長：西岡慶子、以下、光機械製作所）は、この度、三重県が優れた経営を実践している県内の企業を表彰する「平成30年度 三重のおもてなし経営企業選」に選ばれ、本日「『社員・地域・顧客』を大切にする企業フォーラム」（主催：三重県）にて正式に表彰されました。

「三重のおもてなし経営企業選」は、三重県が平成26年4月に施行した「三重県中小企業・小規模企業振興条例」に基づき創設された表彰制度です。（1）社員の意欲と能力を最大限に引き出し、（2）地域・社会との関わりを大切にしながら、（3）顧客にとって高付加価値で差別化された製品やサービスを提供するという3つの要件を備えた経営を「おもてなし経営」と位置付け、それを実践する企業の情報発信を支援し、優れた経営のモデルを県内の企業に広めていくことを目的として、設置されたものです。

今回、弊社は、付加価値の高いものづくりやダイバーシティ経営について特に評価をいただき、有限会社ウェルフェア三重様、サンユー技研工業株式会社様、辻製油株式会社様、ノザキ製菓株式会社様に並んで選考していただきました。

光機械製作所における「おもてなし経営」は、創業から70年以上にわたり受け継がれてきた、お客様からのご要望に「NO!」と言わず、常にチャレンジするという姿勢が原点となっています。工作機械の製造をはじめとする弊社のものでづくりにおいては、弊社にしかつくることのできない製品を丁寧につくりこみ、お届けし、お客様に「なるほど!」と言っていただくことを目指してきました。培ってきた技術力に新しいアイデアと感性を加えた弊社の製品は、現在、三重県から世界10か国以上のものづくり現場に届けられています。また、こうした付加価値の高いものづくりを実現するために、ダイバーシティ経営を推進しています。「3G：Gender free、Generation free、Global」という人材方針に基づき、女性や外国人をはじめ多様な人材を積極的に採用し、性別や国籍に関わらずすべての社員が公平にチャレンジできる環境づくりを進めています。さらに、地域社会への責任として、三重県環境マネジメントシステム「M-EMS」認証の取得している他、地域の文化活動や人材育成活動につながる取り組みも行っています。弊社では、こうした活動をさらに推進し、地域に根付いた企業として「おもてなし経営」を磨いていきたいと考えております。

【本件に関するお問い合わせ】

株式会社光機械製作所 総務グループ 前野 (059)227-5511

## Press Release

---

### 株式会社光機械製作所について

三重県津市を本拠とする専用工作機械メーカー。主な製品は、研削盤をはじめとする工作機械と切削工具の製造並びにレーザーによる超微細加工。特に、超硬工具加工用専用機や電解ロール研削盤では国内トップシェアの機種を持つ。創業 1946 年、従業員数 101 名（派遣、パートを含む／2018 年 11 月末現在）。「Be professional! : プロ意識に徹する」を基本理念に、70 年以上にわたり蓄積された技術とノウハウ、そしてたゆまぬ技術革新を融合させて、顧客に価値を提供できる高精度・高品質なモノ作りを目指している。2007 年、経済産業省「明日の日本を支える元気なモノ作り中小企業 300 社」に選定、その他、三重県「男女がいいきと働いている企業 選考委員会奨励賞」（2009）、津商工会議所「優良会員企業（環境改善分野）」（2009）、厚生労働省「23 年度 均等・両立推進企業表彰 均等推進企業部門 三重労働局長優良賞」（2011）、日本生産性本部「エンパワーメント大賞 奨励賞」（2014）、経済産業省「ダイバーシティ経営企業 100 選」（2014）、APEC 閣僚会議「APEC 女性活躍推進企業 50 選」（2015）、経済産業省「はばたく中小企業小規模事業所 300 社」（2016）などを受賞。ホームページは、<http://www.hikarikikai.co.jp/>